Creative Enzymes®

ネイティブ・シュードモナス属ポリミキシンアシラーゼ

Cat. No. NATE-0611

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ポリミキシンアシラーゼは、Pseudomonas属から得られ、ポリミキシン群抗生物質およびタンパク質の長鎖脂肪アシル基を脱アシル化します。ポリミキシンアシラーゼは、ヒト癌細胞における長鎖脂肪アシルタンパク質に□して親和性を持っています。
用途	ポリミキシンアシラーゼは、Pseudomonas sp. 由来のN-ミリストイル切断酵素であり、N-ミリストイルペプチド配列を決定するために使用されてきました。また、マウスおよびヒト腫瘍細胞に□する抗腫瘍活性があるため、癌研究において有用である可能性があります。
別名	ポリミキシンアシラーゼ; ペプチドN-脂肪酸アシラーゼ

製品情報

由来	シュードモナス属
***CAS*登□番号**	111174-43-7
活性	> 0.1 ユニット/mg 固体
単位定義	1ユニットは、pH 8.0、37°Cで1分あたり1μモルのN-オクタノイル-5-アミノバレリック酸を加水分解します。

保管・発送情報

安定性	−20°C